

牛乳紙パックで

1人でも、グループで作ってもいいよ。
できた作品はリサイクルできるかな？考えてみよう。

工作をしよう!



2009年(6年)
「車のサンシェード」



2008年(3年)
「かに」



2007年(1年)
「牛乳パックワガタ」



2007年(4年)
「お年よりお助けくつ下はきマシーン」



2002年(1年)
「ライオンニコニコゴー
ちよさんばこ」



2002年(5年)
「ドラムセット」



2005年(3年)
「ダンプカー」



2010年(1年)
「パワーショベル」



2006年(2年)
「ほくのスペースシャトル」



2012年(2年)
「牛乳パックタワー」

第15回牛乳紙パックで 『遊ぶ学ぶ』 コンクール2015

毎年、ものを作る楽しさにあふれた、アイデアと工夫いっぱいの作品が寄せられています。そして感想文には「エコって?」「なんでリサイクルするんだろう?」「こうすれば地球にやさしいよね」など、いろいろな気づきがつづられています。

2014年の 優秀作品

2014年は、全国339の小学校から2,720点の作品が寄せられました。その中から、入賞7作品をご紹介します。

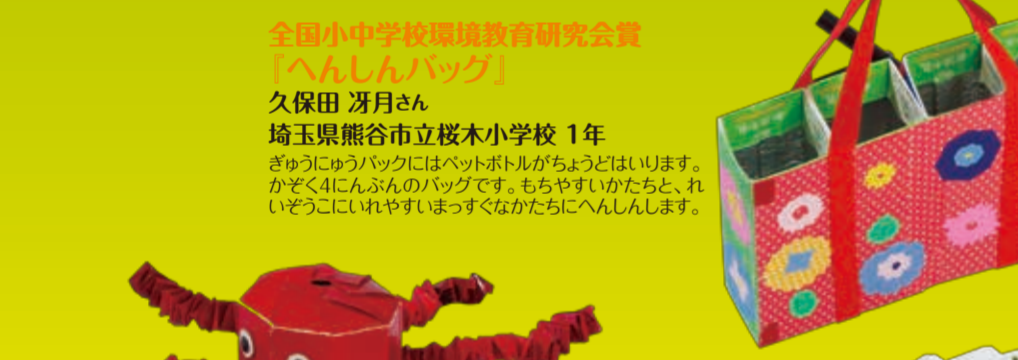
これまでの 応募作品



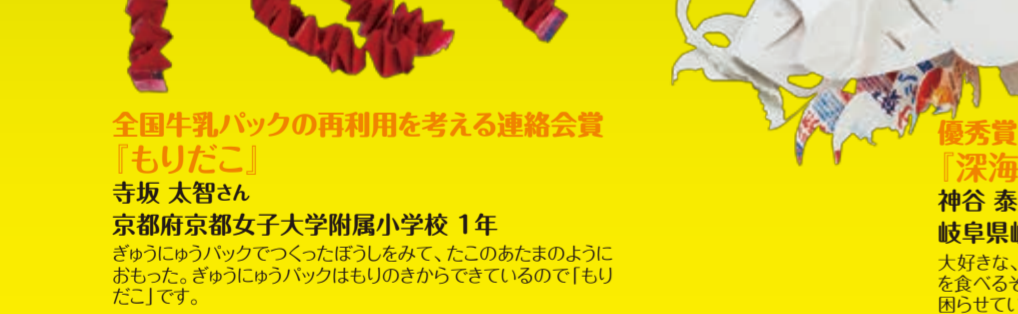
日本乳業協会賞
「牛乳パックのよろい」
秦 幸生さん
和歌山県和歌山市立三田小学校 4年
おじいさんの古いよろいをほどいて型をとり、牛乳パックを切って牛乳パックのバルブで作ったひもをつなぎました。子どもの目に飾るよろいかぶと子どもを守る意味があることも学びました。



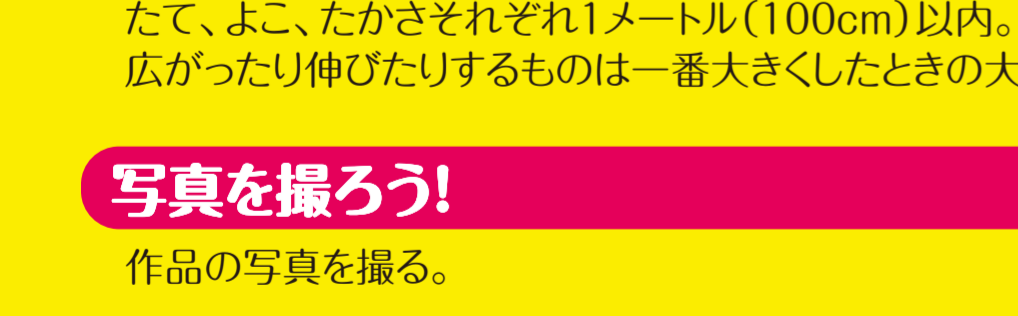
全国牛乳容器環境協議会賞
「妹のオーダーチェア」
南部 篤司さん
宮城県蒲谷町立蒲谷第一小学校 4年
我が家の食事は座卓です。4歳の妹には高さが合わず、行儀が悪いと父に注意されます。牛乳パックなら妹の肌にも優しいと思い、妹にちょうどよい高さの安全なイスを作りました。



優秀賞
「おびかトング」
坂本 花南南さん
神奈川県川崎市立向小学校 2年
ラジオ体操にかようごう園にゴミがたくさんおちていたので、手をよこさないでまいる朝きれいにできたらいいなとおもった。一どでもゴミひろいをすれば、すてくなると思いました。



全国小中学校環境教育研究会賞
「べんしんバッグ」
久保田 冨月さん
埼玉県熊谷市立桜木小学校 1年
ぎゅうにゅうパックにはペットボトルがちょうどはまります。かぞく4にんぶんのバッグです。もちやすいかたちと、れいどうこにいれやすいほっすくかたちをにべんしんします。



優秀賞
「深海のそうじ屋ダイオウゲソコムシ」
神谷 泰良さん
岐阜県岐阜市立長良東小学校 3年
大好きな、深海生物のダイオウゲソコムシ。暗い海底で死んだ魚などを食べるそうじ屋さん。でも、ビニールから冷蔵庫まで、人間のゴミが困らせているんだね。

作品の大きさは?

たて、よこ、たかさそれぞれ1メートル(100cm)以内。
広がったり伸びたりするものは一番大きくなったときの大きさ。

写真を撮ろう!

作品の写真を撮る。

応募しよう!

写真と感想文、応募用紙を応募先へ送ろう。

詳しくは、別紙「応募要領」をご覧ください

- 募集対象 全国の小学校1年生～6年生
- 募集期間 平成27年9月1日～10月20日(必着)
- 応募先 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-5-801 「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局
- お問合せ先 応募先に同じ。
Tel.03-5804-6573 Fax.03-3816-8359
受付時間:土・日・祝日を除く 9:30～17:00

審査

審査基準: 別紙応募要領をご覧ください。
一次審査: 平成27年10月30日(金) 30作品を選考。選出された作品は、実物を送っていただきますので、それまで作品を保管しておいてください。
本審査: 平成27年11月12日(木) 30作品を実物で審査。

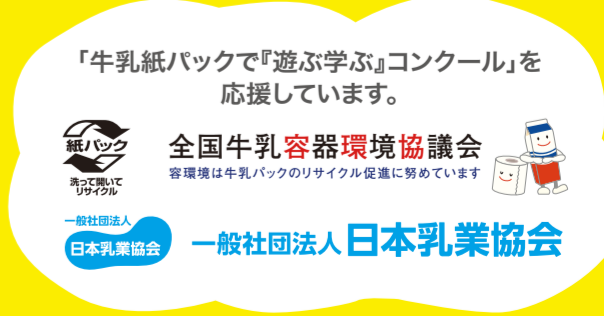
審査結果の発表

審査終了後応募者に通知。12月初旬に右記ホームページで公表。 <http://www.packun.jp/>
表彰式: 平成27年12月12日(土)於「エコプロダクツ2015」全国牛乳容器環境協議会ブース。下記賞入選の7名を表彰。

- 賞
- 最優秀賞 1点 ○優秀賞 2点
 - 全国小中学校環境教育研究会賞 1点 ○全国牛乳パックの再利用を考える連絡会賞 1点
 - 全国牛乳容器環境協議会賞 1点 ○日本乳業協会賞 1点
- 以上、受賞者には賞状ならびに盾と副賞(工作キット、再生紙レターセット、再生紙トイレトペーパー100ロール入り1箱)を贈呈。
○佳作 一次審査通過30作品のうち、上記各賞選外の23作品
賞状と副賞(再生紙レターセット、再生紙トイレトペーパー100ロール入り1箱)を贈呈。
*応募者全員に参加記念品(再生紙画用紙)をプレゼント
○15周年記念特別奨励賞 5本 本コンクールに応募いただくご苦労に感謝し、先生または学校を顕彰いたします。

審査委員

- 委員長: 銭谷 眞美 東京国立博物館長(元文部科学事務次官)
委員: 石原 哲雄 一般社団法人日本乳業協会常務理事
柏木 順二 公益財団法人日本環境協会専務理事
齊藤 英行 株式会社教育新聞社社長
棚橋 乾 全国小中学校環境教育研究会会長
岸田 一男 全国牛乳容器環境協議会会長
西野 真由美 国立教育政策研究所総括研究官
蓮池 守一 日本基礎教育学会副会長(元全国連合小学校長会長)
平井 成子 全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表
(敬称略、五十音順)



主催: 「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会
後援: 文部科学省、農林水産省、環境省、公益財団法人日本環境協会、全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、全国小中学校環境教育研究会、全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社
協賛: 全国牛乳容器環境協議会、一般社団法人日本乳業協会

過去の入賞作品や紙パックについての情報をホームページで紹介しています。 <http://www.packun.jp/>